



Lost idea #1 | インクジェットプリント | 597 × 400 mm | 2014 | ©Misato Kurimune

Flash ⇄ Infinity

栗棟 美里 個展

2015年1月9日(金) — 1月31日(土)

会期中 金・土・日 12:00-18:00 開廊

オープニングレセプション: 1月10日(土) 18:00-20:00

アポイントメント 承ります

私は、時間・存在・生命・美といったものの本質を問いかける、もしくはそれらに関する想像や記憶を想起させる装置としての現代美術作品の制作、発表を行います。その手段には、布地もしくは和紙にプリントしたモノクローム写真をベースに、プリントされたイメージに合わせてファンデーションや銀箔、灰といった様々なマテリアルをモチーフに応じて選択し、描画を施したミクストメディアを用います。近年はそのようなミクストメディアに加え、クリスタルガラスを使用した作品、また写真ながらも絵画的に処理を施した作品を制作。それらを組み合わせたインスタレーションを行なうなど、多角的な空間アプローチを試みます。

栗棟 美里

2015年 eN arts は栗棟美里 個展「Flash ⇄ Infinity」からスタート致します。栗棟は、自ら撮影した画像に様々な素材を組み合わせることにより、存在や時間、ひいては生命の根源にまで言及し、静止(写真)と運動(描画)を、作品上に共存させます。

本展では、既存の3シリーズ: COMPLEX、CRUSHED、CONDOLENCE (<http://www.misatokurimune.com> (各シリーズの説明は、Portfolio からご覧頂けます。))に加えて、咲き誇る植物が表す繊美の「刹那」と、銀箔という素材の「半永久性」を、カメラのシャッターを切るかの如く作品におさめ、そこに時間をキャプチャーした、新シリーズ「FLASH」を発表致します。生命の誕生→成熟→衰退→再生 という自然の流れを、各シリーズの作品から感じながら、「瞬間」と「無限」の往来をお楽しみいただければ幸いです。

Naomi Rowe

eN arts